

WEBセミナー

11/20  
Wed.  
JST 11:00-11:45

# 海外子会社を「見える化」する 2つの現実解

グループで存在感が増す海外子会社。  
見える化のために日本親会社がクリアすべき課題は2つ。  
それは“内部監査の強化”と“会計情報の把握”。

海外子会社の状況把握に悩む日本親会社は少なくありません。内部監査は数年に一度の往査のみ、現地から送られてくる会計情報は現地税務基準で作成されており、読み解くのに一苦労かつ正確性も疑義がある…。

このような状況を解決する手段は2つ。“内部監査の強化”と“会計情報の把握”で海外子会社を「見える化」することです。

クラウド時代の今、海外子会社の見える化はそれほど難しいことはありません。世界約30か所に直営拠点を構えるフェアコンサルティングが、今どきの内部監査手法と会計情報の把握方法をご紹介します。

アンケート  
回答特典

- ・ 講演資料
- ・ FCGニューズレター  
東南アジア・インド・オーストラリア編

玉村 健氏

株式会社フェアコンサルティング  
システムソリューション事業部長

お申込み ※右の二次元コードからもお申込みいただけます。

<https://www.obc.co.jp/fccge>



お申込み ※右のQRコードからもお申込みいただけます。

<https://www.obc.co.jp/fccge>



## 海外子会社を見える化する 2つの現実解

- (1) 海外子会社管理の現状
  - 日本親会社による一般的な子会社管理の状況
  - グローバルガバナンスの障壁（人・情報）
- (2) 海外子会社のブラックボックスを解消する！内部監査のポイント
  - 海外子会社はなぜブラックボックス化してしまうのか
  - 内部監査強化のポイント
  - 今どきの内部監査とは？アウトソーシングと本社の往査を組み合わせるコスト削減&管理強化実現事例
- (3) そんなに難しくない！会計情報把握のポイント
  - 現地システムor現地会計事務所にお任せの場合のあるある問題例
  - 会計情報把握のための会計DX化、成功の鍵
    - ①コミュニケーションの壁とデータの壁を崩す
    - ②会計・税務は分けて考える
    - ③失敗の原因はズバリ“人・組織”にあり
  - クラウド時代の新常識！現地に行かずに進出&管理を実現事例

### 玉村 健氏

株式会社フェアコンサルティング  
システムソリューション事業部長

大手外資系コンサルティングファームを経て、日本トッ  
プシェアの連結会計システムベンダーで製品企画や中西  
日本地域コンサルティング部門責任者として従事。フェア  
コンサルティングでは、日本企業にグローバルソ  
リューションを提案する部門の責任者を務めるとともに、  
システムソリューション事業責任者としてグループマネ  
ジメントシステムやクラウド型グローバル会計システム  
のソリューション提供を行っている。



世界約30の直営拠点を持つ、会計のプロフェッショナル

フェアコンサルティンググループ

<https://www.faircongrp.com/>

*Beyond the Border, Lead to Success*

アジア、ヨーロッパ、北米、オセアニア等、世界各国  
に直営拠点を持ち、会計のプロフェッショナルであり  
ながら、現地できめ細かいサポートを行う。企業の海  
外事業展開ニーズに応じた各種サービスを展開する。



## 海外子会社を見える化する、2つの現実解

日時	2024年 11月 20日（水） 日本時間 11:00～11:45（開演15分前からアクセス可）
定員	500名
対象	海外進出企業・海外進出を予定されている企業の経営企画部門、海外事業部門、連結決算部門 等
参加費	無料（事前登録制）
共催	株式会社フェアコンサルティング／株式会社東京海上日動パートナーズTOKIO／宝印刷株式会社／株式会社 サイマル・インターナショナル／株式会社十印／株式会社オービックビジネスコンサルタント
お問い合わせ	株式会社オービックビジネスコンサルタント 担当：坂本／本澤 mail：obc-as@obc.co.jp

※ お申し込みは事業会社に限定しております。講師・共催企業と同業の方はお申込みをお断りする場合がございます。  
※ 講師・講演内容は予告なく変更になる可能性があります。



勘定奉行の機能・操作性を踏襲した  
海外現地法人で使える  
クラウド会計システム



▼詳細はこちら

